

## 「図書館で新聞を読もう！」

開館時間の 10 時になると、長崎市立図書館は大勢の来館者で賑わいます。そして、真っ先に席が埋まってしまるのが 1 階の新聞閲覧コーナーです。長崎市立図書館では、5 大紙（朝日・毎日・読売・産経・日経）をはじめとし、地方紙（長崎、佐賀、西日本）、スポーツ新聞など、全部で 34 紙の新聞を所蔵していますが、各新聞を一斉にめくっている方々の姿は、毎朝おなじみの光景となっています。

世の中の情勢を把握するためには、新聞の一面や時事問題、経済動向のチェックが欠かせません。一見内容は何れも同じように見えますが、紙面を細かく読み比べてみると、実は各社によって新聞記事に様々な違いや特徴があることが分かります。

また、図書館 2 階のオンラインデータベースコーナーでは、5 紙（朝日・毎日・読売・西日本・日経）の過去から現在までの記事を閲覧することもできます。実際に「自分が生まれた日に、世の中でどのような出来事があったのかを知りたい」、「仕事で〇〇について調べているので情報が欲しい」、「〇月×日の△△新聞で特集された本の書評が読みたい」など、多くの方がそれぞれの目的を持って各種の新聞データベースを活用しています。

現在、新学習指導要領では、「新聞記事」が小・中学校や高校で指導し、学習すべき内容として位置付けられ、多くの教科に盛り込まれています。「こどもに新聞は難しいのでは？」と思う人もいるかも知れませんが、新聞に親しむことで家族との対話が深まり、コミュニケーション力の身につくことも明らかになっているようです。

家庭で読める新聞の数には限界がありますが、図書館では多種多様な新聞を読むことが可能です。気になるニュースやトピックスについて、様々な新聞をめぐってみてはいかがでしょうか。

(参考サイト『教育に新聞を Newspaper in Education』<http://nie.jp/>)



『新聞で学力を伸ばす』  
齋藤 孝/著  
朝日新聞出版  
2階一般(375.1サ)

「新聞」を教材に「考える力」や「表現する力」を培うためのポイント、家庭だからこそ簡単にできる学習方法を紹介します。



『新聞業界の動向とカラクリがよくわかる本』  
秋山 謙一郎/著  
秀和システム  
2階一般(070.2ア)

巨大情報産業という視点から、新聞業界のトレンドをわかりやすく解説。新聞とネットの融合といった業界の最新動向、組織と機能、将来動向なども取り上げる。



『新聞のひみつ』  
青木 萌/作文  
ひろ ゆうこ/まんが  
学研パブリッシングコミュニケーションビジネス事業室  
1階児童(070ア)

新聞の読み方や、新聞記者の役割、取材を通して「調べること」の大切さを学ぶ。「新聞が家に届くまで」など身近な疑問も解決できる一冊。

### 図書館カレンダー

- 毎週**火曜日**は休館日です。
- 開館時間 10:00～20:00
- 12/29～1/4 は年末年始のため休館します。



### 11月 NOVEMBER

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

### 12月 DECEMBER

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



# 製本講座

—わたしだけのオリジナル絵本—



10/2（日）に毎年恒例となっている親子製本講座を開催し、8組の親子に世界でたった一冊の絵本づくりに挑戦していただきました。

講座の時間は2時間半。最初から最後までずっと手先に集中する作業でしたが、オリジナルの絵本づくりに皆さん最後まで一生懸命でした。

当日はテレビの取材も来ていたので、緊張もあり、終わった後は安心感と疲労感でいっぱいだったのではないかと思います。

完成後に披露しあった作品はどれも力作で、発表されるたびに歓声があがるほどでした。

参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



# 図書館のビジネス支援

起業セミナー & 日経新聞読み方講座



図書館は、企業や働く人を支援するという役割も持っています。この秋は2つのセミナーがありました。

まず、10/15（土）に行なったのは起業を考えている方のための創業セミナー。中小企業診断士の講師に、創業のポイントを実際の事例を交えながら解説していただき、図書館も活用していただけるように市立図書館ビジネスコーナーの紹介もあわせて行ないました。皆さん熱心に聴講されており、いっそう創業意欲を高められたのではないのでしょうか。

そして10/22（土）には、ビジネスマンだけでなく、一般の方にも毎回多数ご参加いただいて好評の「日経新聞読み方講座」の第3回目を開催しました。社会や経済に関して自分が必要とする情報を、いかに効率よく的確に手に入れるかが重要とされる現代。新聞の読み方もポイントの一つです。講師の方のわかりやすい解説に、何度もうなずきながら聞き入っている参加者の姿も見られました。

両セミナーとも、多くの方のご参加ありがとうございました。





1つのテーマについて2人の図書館員がオススメの本を紹介します!!

## 「お金にまつわる時代の闇を追う」

みなさんは宝くじに当たったら・・・と想像したことはありますか？それはワクワクする空想ですが、では実際、人は大金を目の前にした時、どうなるのでしょうか？よからぬことを考え理性や常識は通用しなくなるのでしょうか？

『三億円事件』。昭和43年12月10日朝、東京芝浦電気（現東芝）府中工場の従業員4525人分のボーナス約3億円が白バイに乗った偽警官に強奪されました。さまざまな憶測が流れる中、たくさんの遺留品があったにもかかわらず、7年後に時効が成立しました。それから約20年、著者が手にした500円札こそ奪われた3億円のうちの1枚だったのです。

『真犯人 グリコ・森永事件「最終報告」』。「かい人21面相」を名乗った犯人グループは昭和59年3月江崎グリコ社長誘拐を皮切りに、その後次々と企業恐喝を行います。それは劇場型犯罪と呼ばれ警察・マスコミを翻弄します。しかし滋賀県警本部長の自殺により犯人は姿を消し、平成12年2月最終時効は成立しました。そして著者のもとに、ある銀行強盗犯の驚くべき真実の手紙が届きます。

『タイタニックは沈められた』。1912年4月14日夜タイタニック号は処女航海の途中、氷山に衝突、沈没しました。この誰もが知る悲劇の裏には莫大な保険金が絡んだ恐るべき陰謀が隠されていました。本当に沈んだのはタイタニックだったのかという疑惑です。

すべてが事実かどうか、今となっては当事者にしか分からないことです。これらは歴史に残る事件や事故ですので関連本もたくさん出版されています。それらを手し、秋の夜長、真実を推理してみるというのはいかがでしょうか。

(司書 S)



『三億円事件』  
一橋 文哉/著  
新潮社  
B368.6 イ



『真犯人  
グリコ・森永事件  
「最終報告」』  
森下 香枝/著  
朝日新聞社  
368.6 モ



『タイタニックは沈められた』  
ロビン ガーディナー/著  
ダン ヴァンダー ヴァット/著  
内野 儀/訳  
集英社  
M936 ガ

## 「使われるのでなく使いたい」

アメリカの先住民であるインカ族は、お金を使わずに生活していたそうです。彼らは、金や銀を装飾品として使っていました。一方、資本主義社会を生きる私たちにとって、お金は切っても切れない存在です。

まず紹介するのは『私の財産告白』です。<貯める→運用して殖やす>というシンプルかつ明快な手法で、一代で多額の財産を築きあげた著者の人生哲学は、60年以上前からずっと多くの人に影響を与え続けています。

「金は天下の回り物」といいますが、お金は貯めるだけではなく、使わなければ意味がありません。切手は有価証券といって、そのものに価値がある点でお金と似ています。でもそのデザインといたら！『GOOD DESIGN STAMP』で紹介される切手のかわいさは、使いたくなくなるまで必至です。

お金は価値のメジャーとなりますが、価値=お金ではないと思います。人類が発明した便利な道具と、これからもうまく付き合っていきたいものです。

(司書 K)



『私の財産告白』  
本多 静六/著  
本多 健一/監修  
実業之日本社  
J338.1 ホ



『GOOD DESIGN  
STAMP』  
BUSY TOWN  
693.8 グ



## 図書館からのお知らせ

## 《寄贈の紹介》



長崎しにせ会は創立50周年記念事業の一つとして、平成21年3月296冊(150万円相当)の図書により文庫を設立されました。長崎の青少年をはじめ、多くの人に幅広く世界に通用する大きな器の人間をめざし、物事の本質を考え抜く人間になっていただきたいという趣旨で、仕事に役立つ歴史・古典など先人の世間知、人間知、人生知を知るための図書が揃っています。今年度も引き続き31冊(5万円相当)の図書を寄贈していただきました。これまでに寄贈いただいた図書は358冊(160万円相当)になります。ありがとうございました。

### 《10月の図書館ラジオ》 図書館ラジオは毎月第2金曜日、午後2時、長崎シティFM(81.3MHz)「ウィーパラライブラリー」放送中です！



『まいごのどんぐり』  
松成 真理子/作  
童心社 1階児童  
日本絵本 Eマ

男の子とどんぐりの心の交流を通して「ずーっと、ずっと、想い続けることが生み出す力」「だれかと心がつながっていることの幸せ」等、大切な気持ちに気づかせてくれる、心あたたまる絵本です。

### 《図書貸出券には有効期限があります》

- 登録された日以降の誕生日から3年2ヶ月後に期限が切れます。
- 有効期限の6ヶ月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。また、有効期限の2ヶ月前から、カウンターにて更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの2ヶ月間に行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの(免許証や保険証など)の提示をお願い致します。(小学生以下の方は申請書の記入のみ)
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- 有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。



※上記の旧カードは、有効期限が切れているためご利用いただけません。

### 《ビジネスパスファインダーの紹介》



パスファインダーとは、あるテーマに関する本や、情報を効率よく探すための手順を簡単にまとめたものです。

長崎市立図書館が所蔵している本を中心に情報を掲載しています。ビジネス関連のパスファインダーとして、「観光×まちおこし」「女性の働き方」の2種類があります。1階「今日返ってきた本」の棚の横やビジネスコーナーにご準備しています。調べもの際にどうぞご利用ください。

### 《長崎市立図書館 予約ランキングベスト10》

(2011年10月15日現在)

順位	タイトル	著者	出版社	予約数	順位	タイトル	著者	出版社	予約数
1	謎解きはディナーのあとで	東川 篤哉	小学館	389	6	下町ロケット	池井戸 潤	小学館	217
2	マスカレード・ホテル	東野 圭吾	集英社	388	7	花の鎖	湊 かなえ	文藝春秋	173
3	真夏の方程式	東野 圭吾	文藝春秋	358	8	県庁おもてなし課	有川 浩	角川書店	169
4	麒麟の翼	東野 圭吾	講談社	298	9	心を整える。	長谷部 誠	幻冬舎	164
5	人生がときめく片づけの魔法	近藤 麻理恵	サンマーク出版	237	10	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎 夏海	ダイヤモンド社	158